

ご理解下さい！

～クリーン原町センター引退まであと **10年**～

現在のごみ処理施設「クリーン原町センター」は、建設から36年が経過し、施設の老朽化が進んでいることと、焼却した灰を埋める最終処分場の嵩上げ（かさあげ）工事がこれ以上できないため、**令和16年度までしか使用できない**見込みです。

クリーン原町センターの引退後は、新しいごみ処理施設がその役割を引き継ぎますが、**新しいごみ処理施設は、現在と同じ場所に建てること**ができないため、あらたな場所に建設されます。



南相馬市のごみの量は、全国平均に比べて**約1.3倍多い***ため、ごみ処理施設に大きな負担がかかっています。クリーン原町センターが引退まで元気に働けるよう、**市民一人ひとりがごみの量を減らし、負担を減らしましょう！**

クリーン原町センターの負担を減らすために



引退まであと10年、まだまだ頑張るためにも、引き続きごみ減量の協力をお願いするよ。
まずは、3つの「きり」と「R」から始めよう！

3つのきり

「使い切り」

- ▶ 買った食材は使い切る

「食べ切り」

- ▶ 食べ残しをしない

「水切り」

- ▶ 生ごみの水分を取り除く



3つのR

「リデュース」

- ▶ ごみの量を減らすこと

「リユース」

- ▶ ものを繰り返し使用すること

「リサイクル」

- ▶ ごみを資源として再び利用すること



ちなみに、プラスチック製容器包装のリサイクル率は、令和7年1月末時点で**約75%^{※1}**に達したよ。令和4年時点の約36%^{※2}と比べると、大幅に改善したね！

私たち一人ひとりの頑張りが、数字となって表れたんだよ。

※1 収集量：約280t、うち再資源化量：約212t

※2 収集量：約374t、うち再資源化量：約138t

長くごみ処理施設を使っていくためにも、これからもごみの分別と減量にしっかり取り組みましょう！

